

発達支援センター通信

◆野洲市発達支援センター TEL587-0033、FAX587-2004

広報「やす」:令和2年7月号掲載

どお せいかつ あんしん す くふう いつも通りでない生活を安心して過ごすための工夫

新型^{しんがた}コロナウイルスの^{かんせんしょうぼうしだいさく}感染症防止対策により、^{こんねんど}今年度はいつもと^{また}全く^{ちが}違う^す過ごし方^{かた}で^{まく}幕^あを開けました。^{かんせん}感染の^{じょうきょう}状況が^{すこ}少し^お落ちて^ついても^{あた}なお、「^{あたら}新しい^{せいかつようしき}生活様式」と^い言われる^{いま}ような、^{ちが}今^{ちが}までとは^{ちが}違う^{せいかつ}生活の^{しかた}仕方が^{ていしょう}提唱^{にほんじゅう}され、^{せかいじゅう}日本中、^{ひと}世界中の^{とまと}人が^{いだ}戸惑い^{へんか}を抱きながら^う変化^いを受け入れて^いいくような^{だんかい}段階^なになっています。

^{はったつしょう}発達障^{ひと}がいのある^{なか}人の中には、「^{どお}いつも通り^{へんか}でないこと」や「^{へんか}変化・^{へんこう}変更^{にがて}があること」が^{ひと}苦手な^{ひと}人が^{たくさん}います。^{こんかい}今回の^{じたい}事態^{ふあん}で、^{ひと}とても^{ふあん}不安^{ひと}になった^{ひと}人も^{たくさん}いた^でしょう。^{はったつしょう}発達障^あがいのある^{ひと}人は、^{じぶん}自分の^{よそく}予測^{ちが}と^お違う^{おこ}ことが^{おこ}った^しときに『^{せかい}自分の^{こわ}知っている^{かん}世界^{かん}が^壊れて^{しま}った』と^{まで}感^{かん}じる^{ひと}人も^おられ^ます。^{おほ}多くの^{ひと}人たちが^{かん}感じる^{いじょう}以上に^{ふあん}不安^すで^{おほ}過ごし^{ひび}にくい^{おも}日々^おであった^{おも}と思います。

しかし^{さいがい}これからも、^{だれ}災害^おなどは^わいつ^お誰^わのもの^{ふあん}に^お起^おこる^{ふあん}か^お分^おかり^おませ^おん。^{いざ}いざ^おという^{ふあん}ときに^{ふあん}不安^おを^お軽減^おできる^おような^{くふう}工夫^しを知^おって^おく^おと^お役^おに^お立^おつ^おで^おしょう。

以下、^い東京^か女子^{とうきょう}大学^{じょ}前^{じょ}川^だあ^さ美^み先生^{せん}の^{ぶんしよ}文書^{さんこう}を^{しえん}参考^{しょうかい}に、^いいくつか^{しえん}の^{しょうかい}支^し援^{えん}を^{しょうかい}紹^{しょう}介^{かい}し^ます。

(1) ^{あんぜん}安全^{かくにん}を確認^{ほんにん}する…^{しえんしゃ}本人^{よぼう}または^{たいさく}支^{じょうほうしゅうしゅう}援者^{じょうほうしゅうしゅう}が、^{よぼう}予^{たいさく}防^{じょうほうしゅうしゅう}や^{じょうほうしゅうしゅう}対^{じょうほうしゅうしゅう}策^{じょうほうしゅうしゅう}について^{じょうほうしゅうしゅう}情^{じょうほうしゅうしゅう}報^{じょうほうしゅうしゅう}収^{じょうほうしゅうしゅう}集^{じょうほうしゅうしゅう}して^{じょうほうしゅうしゅう}わ^{じょうほうしゅうしゅう}か^{じょうほうしゅうしゅう}り^{じょうほうしゅうしゅう}や^{じょうほうしゅうしゅう}す^{じょうほうしゅうしゅう}く^{じょうほうしゅうしゅう}ま^{じょうほうしゅうしゅう}と^{じょうほうしゅうしゅう}め^{じょうほうしゅうしゅう}る。^みそれ^みを見^みえ^みる^みと^みこ^みろ^みに^み貼^みつ^みたり^みす。^みまた、^{ゆうこう}有^{あんぜんたいさく}効^{せい}な^な安全^な対^な策^なを^な生^な活^なの^な中^なで^な実^な行^なす^なる。

(2) ^{あんしん}安心^{ていきょう}を提供^{まわ}する…^{ひと}周^ひりの^ひ人^ひが、^ひ悲^ひ観^ひ的^ひに^ひな^ひら^ひない^ひよ^ひう、^ひリ^ひラ^ひッ^ひク^ひス^ひし^ひて^ひ過^ひご^ひせ^ひる^ひよ^ひうに^ひす^ひる。^{ほんにん}本人^きの^み気^か持^かち^かに^か耳^かを^か傾^あけ^ある。^あ誤^あった^あ思^あい^あ込^あみ^あは^あ修^あ正^あす^ある。^あ何^あ度^あも^あ同^あじ^あ質^あ問^あを^あ繰^あり^あ返^あす^あと^あき^あは、^{ほんにん}本人^{ふあん}なり^のに^の不安^のを^の乗^のり^の越^のえ^のよ^のう^のと^のして^のい^のる^の時^の期^のだ^のと^の捉^のえ^のる。^あ安^あ心^あで^あき^ある^あも^あの^あを^あそ^あば^あに^あ置^あく。^あひ^あと^あり^あば^あつ^あち^あで^あない^あこ^あと^あを^あ伝^あえ^ある。^あテ^あレ^あビ^あの^あ深^あ刻^あな^あ報^あ道^あに^あ長^あ時^あ間^あさ^あら^あさ^あれ^あない^あよ^あうに^あす^ある。

(3) ^{あんてい}安定^{そんちょう}を^{どお}尊^{たいせつ}重^{いちにち}する…^みでき^みる^みだ^みけ^み「^{どお}いつも^{たいせつ}通り^{いちにち}」を^み大^み切^みに^みす^みる。^み一^み日^みの^みス^みケ^みジュー^みル^みを^み見^みえ^みる^みと^みこ^みろ^みに^み貼^みる。^は意^は図^は的^はに^は自^は分^はで^は選^は択^はで^はき^はる^は機^は会^はを^は作^はる。^は見^は通^はし^はを^は伝^はえ^はる。^は…^は等^は。

^{いじょう}以上^{ぐたいてき}の^{きやくかんてき}よ^{じょうほう}うに^{せいり}、^{しかくてき}具^{つた}体^{ふあん}的^き・^{ひてい}客^う観^う的^うに^う情^う報^うを^う整^う理^うし^う、^う視^う覚^う的^うに^う伝^うえ^う、^う不^う安^うな^う気^う持^うち^うを^う否^う定^うせ^うず^う受^うけ^う止^うめ^うる^うこ^うが^う大^う切^うで^うす。^う有^う事^うの^う際^うに^うは、^う周^うり^うの^う人^うた^うち^うに^うと^うつ^うて^うも^う困^う難^うな^う状^う況^うで^うあ^うる^う可^う能^う性^うも^う高^うい^うの^うで、^う全^うて^うの^うこ^うと^うを^う実^う践^うす^うる^う必^う要^うは^うあ^うり^うま^うせ^うん^うが、^う少^うし^うで^うも^う多^うく^うの^う人^うに^う対^う応^う方^う法^うを^う知^うっ^うて^うま^うら^うう^うこ^うと^うで、^うこ^うま^うっ^うて^うい^うる^う人^うた^うち^うの^う不^う安^うの^う軽^う減^うに^うつ^うな^うが^うる^うと^う良^うい^うな^うと^う思^うい^うま^うす。

(参考文献)「^{さんこうぶんけん}発達^はの^はアン^はバラ^はンス^はさ^はを^はも^はつ^はた^は子^はども^はと^は家^は族^はの^はた^はめ^はに^は一^は新^は型^はコ^はロ^はナ^はウ^はイ^はル^はス^はに^はよ^はる^は感^は染^は症^はが^は拡^は大^はす^はる^は時^は期^はの^はこ^はろ^はが^はま^はえ^は」^{かぞく}東京^{しんがた}女子^{しんがた}大学^{しんがた}前^{しんがた}川^{しんがた}あ^{しんがた}さ^{しんがた}美^{しんがた}先生^{しんがた}の^{しんがた}作^{しんがた}成^{しんがた}資^{しんがた}料^{しんがた}